

令和4年度第2回倉敷市国民健康保険運営協議会議事概要

1 日 時 令和5年1月26日(木)午後2時～

2 場 所 倉敷市役所3階 議会特別委員会室

3 出席者

【委員】磯崎委員、井上委員、加藤委員、齋藤委員、中間委員、星島委員、岡委員、鳥越委員、長尾委員、眞神委員、竹中委員、田口委員、藤井委員、藤原委員、宮崎委員、森委員、高杉委員、田房委員、三浦委員

【事務局】生水副市長、渡邊参与、林参事、田中副参事、友杉課長代理、西岡課長主幹、眞鍋係長、守分係長、荒木係長、横山係長、山根主任、菊本主任、宗重主事

4 議事

- (1) 国民健康保険の状況
- (2) 令和5年度国民健康保険特別会計当初予算案の概要及び取組み
- (3) 令和5年度保険料率案及び国民健康保険の制度改正

5 諮問事項

令和5年度国民健康保険料について、保険料率を現行どおり据え置く。

倉敷市国民健康保険条例の一部を改正する。

①保険料賦課限度額の改正(政令改正に伴うもの)

- ・後期高齢者支援金等分を現行の20万円から22万円に2万円引き上げる

②保険料軽減判定所得の改正(政令改正に伴うもの)

- ・5割軽減の対象世帯に係る所得判定基準について、被保険者数に乗ずる金額を28.5万円から29万円に改める
- ・2割軽減の対象世帯に係る所得判定基準について、被保険者数に乗ずる金額を52万円から53.5万円に改める

③保険料算定に係る端数処理の見直し

④出産育児一時金の引き上げ(政令改正に準じるもの)

- ・現行の42万円から50万円に引き上げる(産科医療保障制度加算対象分含む)

6 議事の経過

事務局より、国民健康保険の状況や、令和5年度国民健康保険特別会計当初予算案の概要及び取組み、また、令和5年度保険料率案及び国民健康保険の制度改正について、説明を行った。その後、質疑応答が行われ、諮問事項については、満場一致で採決され

た。

(以下、主な意見等)

○委員：特定健診の受診率を上げるために、他市のように粗品を配る等のようなことを行っているのか。また行わないのか。

→事務局：倉敷市の受診率の低い要因の一つとして、現在治療中のため、検診を受診されるという方がいる。お医者さんを通じて、治療での検査結果を提供いただくことで、健診を受診したとみなす取り組みを行っている。なお、特定健診を受けずに、自費で人間ドックを受けた場合は、その結果を市へ提供していただくと、ＱＵＯカード千円分を進呈している。

○委員：国保の財政調整基金の取り崩しによって、保険料率そのまま据え置かれるというのは国保加入者にとっては、今の情勢を考えるととても良いことだと思った。

→事務局：県からも、この情勢が数年間は続くだろうという見通しであると聞いている。予算上では、5.8億円の基金の取り崩しということではあるが、現在まだ令和4年度内であるため、繰越金があれば、額が変わってくる。保険料の急激な増加にならないよう、堅実な財政運営をしてきたい。

○委員：歯科健診の取り組みはとても良いことだと思う。これから新規事業として始めるにあたり、啓発事業や健診事業及び指導事業について、どれくらいの規模とみているのか。

→事務局：歯科の新規事業については、重症化予防を目的としている。まずは、若い世代の状況把握をしていきたい。100名程度を対象に、受診勧奨と保健指導を直営で行うことで、低予算から始めていきたい。また、普及啓発については、既存の物を活用するので、新たな予算は発生しない予定である。

○委員：優良世帯表彰は表彰状以外で何か特典はあるのか。

→事務局：表彰状以外であれば、令和4年度はタオルセットを進呈している。

○委員：優良世帯表彰について、世帯の中で一人でも基礎疾患等を持っていると表彰を受けられなくなるため、個人を対象にできないのか。

→事務局：国保の医療費を調べるための抽出条件として、世帯ごとに進呈しており、現在はまだ個人の抽出が難しい。

○委員：犬が映っている「ワンコイン健診」のポスターは、キャッチコピーを含めて、上手いアピールの仕方だと思うのだが、もっと「ワンコインで安くなった」という部分をアピールして周知できればよいのではと感じている。また、受診の期日に

ついても、「この日までしか受けられない」という部分を、強く伝えてもよいかと思う。

○委員：「みなし健診」について、医療機関にお知らせを送るというのは、今年から始まったのか。

→事務局：昨年度から試行的に、限られた医療機関に通院する350名程度を対象に実施したところ、情報提供率が高かったため、今年度は拡大して、生活習慣病治療を行っている、かつその提供データが揃っている医療機関宛てに依頼文書を送付した。

○委員：データはどのように処理されて、患者に届いているのか。

→事務局：市にあるレセプトのデータを用いて、特定健診の検査項目に相当するものがあるかを一人ずつみて、出来るだけ揃っている方に送付している。

○委員：検査項目の内容を、医療機関側にお知らせしてもらえないか。分かればその検査をすることができたのと思うが。

→事務局：みなし健診の説明資料の中に、必要な健診項目が書かれた治療情報提供に関する資料等を入れているが、周知や説明を頑張っていきたい。

(以上)